

マーヴィン・ルロイ 監督

ロバート・テイラー

デボラ・カー

壮大な歴史スペクタクル大作！



アカデミー賞全8部門ノミネートの

クオ・ヴァディス

2018.1.26 (FRI) 阿倍野区民センター 小ホール(地下1階)

①11:00 ②14:15 ③17:30

主催 株式会社 ビケンテクノ (06-4398-9877) / (株) 大阪映画センター (06-6719-2233)

半年ぶりに、阿倍野区民センターへ戻ってまいりました。
 今回ご覧いただきますのは、スペクタクル映画の傑作「クオ・ヴァディス」です。
 壮大な歴史大作をお楽しみください。

西暦1世紀前期、皇帝ネロが支配するローマ帝国の時代。マーカス・ヴィニシウス将軍は3年に渡る遠征を終えてローマに凱旋した。マーカスは若く美しい王女リジアと知り合い、ネロも許可を与えたが、リジアは彼の求愛を拒み、姿を消してしまう。マーカスは占い師の力を借りて彼女の行方を探した結果、リジアが禁制のキリスト教の信者であることを知る。マーカスは教徒の秘密の集合場へ行き、リジアを連れ戻そうとしたが抵抗を受け、傷を負った。リジアは初めて心を許してマーカスを看護し、2人は激しく愛し合うようになる…



作品賞(1951年)を含むアカデミー賞全7部門ノミネートの 壮大な歴史スペクタクル大作!



ヘンリック・シェンキェヴィチの同名小説を壮大なスケールのスペクタクルとして映画化したもの。

監督は「哀愁」や「心の旅路」のマーヴィン・ルロイ、出演はロバート・テイラー、デボラ・カー、ピーター・ユスティノフ、レオ・ゲン。他にもエリザベス・テイラーが cameo 出演しており、無名時代のソフィア・ローレンが奴隷役としてエキストラ出演している。アカデミー賞では作品賞始め7部門受賞ノミネート。暴君ネロを演じたユスティノフはゴールデングローブ賞を受賞した。

【STAFF】

監督：マーヴィン・ルロイ
 原作：ヘンリック・シェンキェヴィチ
 『クオ・ヴァディス』

【CAST】

ロバート・テイラー デボラ・カー
 ピーター・ユスティノフ
 (1951年/アメリカ/168分/カラー/字幕スーパー)

クラシック作品のため、一部お見苦しい、お聞き苦しい部分があります。ご了承ください。

2018年1月26日(金)

- ① 11:00-13:48
- ② 14:15-17:08
- ③ 17:30-20:23 (各回途中休憩あり)

● 料金 ●

会員料金 800円
 当日料金 900円
 (前売券の販売はございません)

阿倍野区民センター
 小ホール

〒545-0052
 大阪市阿倍野区阿倍野筋4-19-118
 ● 地下鉄谷町線「阿倍野」6番出口反対側すぐ
 ● 阪堺上町線「阿倍野」下車徒歩2分



こちらのチラシご持参で3名様まで会員価格でご鑑賞頂けます!

● お問い合わせ ●
 大阪映画センター TEL 06-6719-2233